

# みやざき市議会 だより

年4回発行

発行/宮崎市議会 編集/広報広聴委員会

親しみやすい市議会を目指し、  
紙媒体として28年ぶりに  
「議会だより」を発行します。



## みやざき市議会 令和3年度 新体制始動!

新型コロナウイルス感染防止対策を万全に行ったうえで、撮影時のみマスクを外しております。

目次

- ・令和3年度 新体制の紹介 ..... 2
- ・市政のここが聞きたい! 一般質問 ..... 4
- ・常任委員会の活動報告 ..... 10
- ・提出議案の議決結果一覧 ..... 11
- ・市議会からのお知らせ/編集後記 ..... 12



開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで  
読み取って活用してください。



宮崎市議会  
ホームページ



宮崎市議会  
議会中継  
ホームページ



宮崎市議会  
Facebook  
ページ



# 令和3年度新体制の紹介

宮崎市議会は5月臨時会にて、正副議長の選挙をはじめ、各委員会委員の選任をしました。今年度はこの体制で臨みます。

## 議長 あいさつ

### 第54代議長 鈴木 一成



現在、市民の皆様のご生活や本市の経済は、新型コロナウイルス感染症により深刻な影響を受け、これまで誰も想像できなかった困難な状況に直面しています。このような先が見えない時代だからこそ、わたくしは議会が「一丸」となると、市民の皆様のご生命と財産を守るため、わたくしは多くの声を議場の場で伝え、市政に反映させて参ります。

そのためには、この議会だよりをはじめ、ケーブルテレビによる議会中継やフェイスブックなどのSNSを活用した情報発信を進め、市民の皆様が見て、知って、興味を持っていただけるような開かれた議会作りを努めて参ります。

市民の皆様におかれましては、このコロナ禍において、まずは、ご自愛いただくとともに、市議会に對しても、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

## 副議長 あいさつ

### 第70代副議長 島田 健一



本市を取り巻く状況は、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ少子高齢化や自然災害への対応など様々な課題が山積しています。これらの課題を解決するためには、議会と市当局が両輪となった取組が必要です。

副議長として鈴木議長を支え、市民の皆様から信頼される議会づくりに努めるとともに、このコロナ禍において、安全・安心な暮らしが一日でも早く取り戻すことができるように取り組んで参りますので、市民の皆様におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 宮崎市議会

- 議長 鈴木 一成 (前新会)
- 副議長 島田 健一 (公明党)
- 議会選出監査委員 森 太 (同志会)
- // 黒木恒一郎 (市政同志会)

### 常任委員会

常任委員会は主に、定例会で上程された議案のうち、それぞれの所管に応じて付託されたものを審議します。審議の経過と結果については、本会議において委員長が報告します。そのほか、閉会中に所管事項の調査も随時行っています。

#### 建設企業委員会

- 委員長 日高あきひこ (市政同志会)
- 副委員長 時任 砂織 (令政会)
- 委員 伊知地孝美 (政友会)
- // 黒木 通哲 (民友会)
- // 齊藤 義勝 (はまゆう)
- // 徳重 淳一 (社民党)
- // 外山 良則 (前新会)
- // 日高 貞次 (同志会)
- // 日高 透 (志誠会)
- // 吉田 正樹 (公明党)

#### 総務財政委員会

- 委員長 山口 俊樹 (前新会)
- 副委員長 上沖 篤史 (民友会)
- 委員 上田 武広 (公明党)
- // 黒木恒一郎 (市政同志会)
- // 島田 健一 (公明党)
- // 下村 博史 (政友会)
- // 富永 千香 (前新会)
- // 外山 順一 (志誠会)
- // 中川 義行 (社民党)
- // 森 太 (同志会)

#### 市民経済委員会

- 委員長 上野 悦男 (公明党)
- 副委員長 中村 鉄兵 (令政会)
- 委員 伊知地義友 (同志会)
- // 一ノ瀬良尚 (はまゆう)
- // 黒川 正信 (民友会)
- // 函師 勝幸 (市政同志会)
- // 谷口真理子 (公明党)
- // 前本 尚登 (前新会)
- // 松山 泰之 (政友会)

#### 文教民生委員会

- 委員長 近藤 慶子 (前新会)
- 副委員長 今田 裕信 (同志会)
- 委員 太場 祥子 (公明党)
- // 久保田早紀 (日本共産党)
- // 小牧 義隆 (政友会)
- // 齊藤 了介 (志誠会)
- // 嶋田喜代子 (令政会)
- // 前田 広之 (前新会)
- // 松田 浩一 (社民党)
- // 松山 清子 (はまゆう)

### 議会運営委員会

- 委員長 黒木 通哲 (民友会)
- 副委員長 松山 清子 (はまゆう)
- 委員 伊知地孝美 (政友会)
- // 伊知地義友 (同志会)
- // 近藤 慶子 (前新会)
- // 函師 勝幸 (市政同志会)
- // 谷口真理子 (公明党)
- // 時任 砂織 (令政会)
- // 徳重 淳一 (社民党)
- // 外山 順一 (志誠会)

### 広報広聴委員会

- 委員長 島田 健一 (公明党)
- 副委員長 小牧 義隆 (政友会)
- 委員 今田 裕信 (同志会)
- // 上田 武広 (公明党)
- // 久保田早紀 (日本共産党)
- // 黒川 正信 (民友会)
- // 黒木恒一郎 (市政同志会)
- // 齊藤 義勝 (はまゆう)
- // 富永 千香 (前新会)
- // 日高 透 (志誠会)
- // 中村 鉄兵 (令政会)
- // 松田 浩一 (社民党)

**豆知識** 常任委員会と特別委員会の違い

常任委員会は常時設置されています。特別委員会は市が直面する課題に対して適時設置される委員会です。

### 特別委員会

#### 高齢者交通問題対策特別委員会

高齢化社会における交通の問題について調査研究をします。

- 委員長 吉田 正樹 (公明党)
- 副委員長 函師 勝幸 (市政同志会)
- 委員 齊藤 了介 (志誠会)
- // 外山 良則 (前新会)
- // 中川 義行 (社民党)
- // 日高 貞次 (同志会)
- // 前田 広之 (前新会)
- // 松山 泰之 (政友会)

#### 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会

コロナ禍における健康医療体制、社会的孤立の問題、経済対策等について調査研究をします。

- 委員長 嶋田喜代子 (令政会)
- 副委員長 伊知地孝美 (政友会)
- 委員 伊知地義友 (同志会)
- // 上野 悦男 (公明党)
- // 黒木 通哲 (民友会)
- // 日高あきひこ (市政同志会)
- // 日高 透 (志誠会)
- // 前本 尚登 (前新会)

#### 子ども・子育て環境調査特別委員会

子ども達を取り巻く環境が複雑に変化する中、次世代の子ども達の育成のため、現在の子ども達の環境状況を調査研究をします。

- 委員長 小牧 義隆 (政友会)
- 副委員長 富永 千香 (前新会)
- 委員 今田 裕信 (同志会)
- // 上沖 篤史 (民友会)
- // 久保田早紀 (日本共産党)
- // 近藤 慶子 (前新会)
- // 谷口真理子 (公明党)
- // 時任 砂織 (令政会)
- // 松田 浩一 (社民党)

#### 新庁舎あり方検討特別委員会

新庁舎のあり方等について調査研究をします。

- 委員長 徳重 淳一 (社民党)
- 副委員長 太場 祥子 (公明党)
- 委員 上田 武広 (公明党)
- // 黒川 正信 (民友会)
- // 下村 博史 (政友会)
- // 外山 順一 (志誠会)
- // 中村 鉄兵 (令政会)
- // 山口 俊樹 (前新会)



議会選出監査委員 黒木恒一郎



議会選出監査委員 森 太



# 一般質問



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。  
一般質問の映像を公開していますので、  
詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。

宮崎市議会  
議会中継  
Webサイト



一般質問は、  
市政全般の問題について  
市の方針を問うものです。

令和3年第5回(6月)定例会では、  
6月14日～17日までの4日間にわたり、  
18人の議員が質問に立ちました。  
そのなかから主なものを、  
登壇順にご紹介します。



市政の  
ここが聞きたい!

# 一般質問



## 令和3年 第5回(6月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(会派)・質問内容を掲載しています

| 6月14日(月) |                  | 6月15日(火)   |                    |  |
|----------|------------------|--|--------------------|--|
| 1        | 中川 義行<br>(社民党)   | 新庁舎建設、新型コロナウイルス感染症対策、会計年度任用職員制度について  | 6 上田 武広<br>(公明党)   | 新型コロナウイルス感染症対策、道路、無電柱化、脱炭素社会、食品ロス・フードドライブ、ヤングケアラーについて  |
| 2        | 図師 勝幸<br>(市政同志会) | 国道10号住吉道路の渋滞緩和、佐土原城跡保存整備と活用、フェニックス自然動物園遊戯施設事故、ごみ問題について   | 7 富永 千香<br>(前新会)   | 子ども達の遊び場、小中学校の校則、子ども食堂ネットワーク応援事業のあり方について   |
| 3        | 伊地知 義友<br>(同志会)  | 地球温暖化対策推進法、地域公共交通、区画整理事業と立地適正化計画、客引き行為等の禁止に関する条例、土砂災害警戒区域の危険度、成年後見制度、子どもの未来応援基金、コロナ禍のリーダーシップについて | 8 日高 透<br>(志誠会)    | 地域のお宝発掘・発展・発信事業、地域協議会、準公金、行政のデジタル化、住吉地区の課題について   |
| 4        | 松田 浩一<br>(社民党)   | 特別支援教育、GIGAスクール構想、コロナ禍における中学校部活動中止について   | 9 松山 清子<br>(はまゆう)  | 日本農業遺産の今後、宮崎市暴力団排除条例、青少年指導委員、有害鳥獣被害、ふるさと納税について   |
| 5        | 黒川 正信<br>(民友会)   | 「市長へのホットライン」設置、納税・支払いの方法、障がい児通所支援事業所等に対する給付費の過払い、新庁舎建替え、川原通線について                                 | 10 松山 泰之<br>(政友会)  | 自衛官募集の取扱い、地域センターにおける福祉事務の取扱い、子どもの遊び場と食支援、赤江の戦争遺跡の振興、宮崎牛の販路拡大、戸敷市長の今後について                     |
| 6月16日(水) |                  | 6月17日(木)   |                    |  |
| 11       | 中村 鉄兵<br>(令政会)   | 南海トラフ地震対策、コロナ禍におけるニシタチの現状と今後、本庁舎の設備環境及び業務体制について  | 15 太場 祥子<br>(公明党)  | 本市のSDGsの取組と学校教育、女性の健康支援、「心つなぐ条例」、買い物支援について   |
| 12       | 下村 博史<br>(政友会)   | デジタル社会の実現、働き方改革について  | 16 今田 裕信<br>(同志会)  | コロナ禍の対応、防災、公共施設の整備と活用、公共交通、都市計画について  |
| 13       | 前本 尚登<br>(前新会)   | 行財政改革、生涯学習推進計画について   | 17 齊藤 義勝<br>(はまゆう) | 観光施策、企業誘致と雇用政策、宮崎市久峰総合公園、広瀬北小学校の避難経路について   |
| 14       | 谷口 真理子<br>(公明党)  | 国文祭・芸文祭、不登校問題、発達障がいの支援、子ども基本条例、職員のテレワークとデジタルミニマム、自然休養村センターについて                                   | 18 山口 俊樹<br>(前新会)  | 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿受入れ、庁舎のあり方、新型コロナウイルスワクチン接種、包括外部監査への対応、決裁のあり方、各種事業の進捗と考え方(観光、市所有財産関連)について |



1 中川 義行  
社民党



2 図師 勝幸  
市政同志会



3 伊地知 義友  
同志会



4 松田 浩一  
社民党



### 新庁舎建設

**問** 建設費総額280億円と仮定すると年間支払額はいくらになるのか。

**答** 75%を地方債で充当し、毎年12億円を18年間で返済しています。

**問** インフラ整備に今後50年間で毎年189億円支出が見込まれる厳しい財政運営。建設場所により異なる建設費だから複数例示し、場所判断の根拠にすべきでは。

**答** 具体場所はエリア決定後検討します。議会特別委員会、宮崎駅周辺と異なる結論が出た場合、尊重するか。

**答** 特別委員会の意見を聞き準備します。

### コロナ感染症対策

**問** 優先接種の計画は。

**答** 慢性疾患や知的障がいのある方は先行して接種券を送付し、障がい者施設入所者、通所者、幼児教育に従事する職員への優先接種を検討しています。

### 会計年度任用職員制度

**問** 本市の会計年度任用職員数は。

**答** 1,246名で職員総数の33.5%。そのうち95%が週29時間勤務のパートタイム会計年度任用職員です。

**問** 夏期休暇と退職手当は。  
**答** 3日間(正職員5日間)。パートタイム任用職員には支給されていません。

### 国道10号住吉道路の渋滞緩和

**問** 広瀬バイパス開通後の国道10号住吉・佐土原間の交通量の変化は。

**答** 開通前に比べ上下線合わせ1,000台増加しています。

### 佐土原城跡保存と活用

**問** 佐土原城跡の保存整備に取り組む市民団体の活動支援はできないのか。

**答** 文化財愛護会の制度があり、愛護活動に対し報奨金を支給できます。

### フェニックス自然動物園遊戯施設事故

**問** 定期点検で異常が確認されなかった遊具だけでも春休み期間中の利用はできなかったのか。定期点検のあり方の検討が必要ではないのか。

**答** 利用者の安全確保を第一に遊園地エリアを封鎖し総点検を行いました。今後は、検査手法の見直しと、法的問題については、国などの関係機関に対し情報提供を行っています。

### ごみ問題

**問** 不法投棄に関する市民からの通報件数と対応は。防犯カメラは、どの様な場所に設置するのか。

**答** 昨年、432件の通報があり現地確認を行っています。不法投棄の抑止力として効果が見込める場所を検討します。

### 改正・地球温暖化対策推進法

**問** 「実質ゼロ」脱炭素社会を2050年までに実現する法の改正。中核市以上の自治体は再生可能エネルギーの導入目標が義務づけられ「ロードマップ」も公表された。市の今後の取組をどのように進めるのか。

**答** 再生可能エネルギーの普及促進等を検討します。実質ゼロ社会の実現を目指す取組は必要不可欠と考えます。

### 土砂災害警戒区域の危険度

**問** 区域内の危険樹木等が増加。調査を行い危険度の高いものから優先順位をつけ伐採等を行うべきと考えますが市の考えは。

**答** 成長した樹木による倒木被害等への対処は急務です。緑地ごとの現状把握、整備手法や整備順など費用を含め検討を行い、実情に即した対応策を検討します。

### 成年後見制度の利用支援

**問** 平成28年度と比較し令和2年度は倍以上に増加している。課題と対応策について。

**答** 利用増に伴い後見人の確保や体制が対応できていないこと等が課題です。制度の周知、利用促進、相談の充実等、利用者の利益が守られるよう今年度、中核機関を立ち上げます。

### 特別支援教育

**問** 教育支援計画は、本人や保護者との共通理解がなされて作成されているのか。

**答** 学校訪問時に支援の内容等について協議を行う際、保護者や本人の願いを汲んだ個別の教育支援計画の作成になっているか等について学校に確認しています。

**問** 通常学級に在籍する児童生徒に対しても、必要であれば、個別の教育支援計画を作成すべきではないのか。

**答** 障がいのある児童生徒の教育的ニーズに応じて適切に作成がなされるよう学校を指導していきます。

**問** 特別支援学級の定数を8人から6人以下にすることはできないのか。

**答** 児童生徒一人一人の可能性を最大限に伸ばし、適切な指導及び必要な支援が行えるよう定数引き下げを国や県に引き続き働きかけます。

### GIGAスクール構想

**問** 電磁場過敏症は、教育環境として配慮されるべき重大なリスクと考えるが、その対応策は。

**答** 影響が出ているとの相談があった際には、適切な対応策をとっていきます。



5 民友会  
黒川 正信



## 市税の納付方法

**問** 市税の納付方法は。

**答** 口座振替、コンビニ納付、インターネットバンキングがあります。

**問** 市税をクレジットカードや電子マネーで納付することはできないのか。

**答** 納付方法によりポイントを得ることは、税の公平性から好ましくありません。クレジットカード会社等に対して手数料等の費用が発生すること及び収納システム改修等が必要であり、導入には至っていません。

## 新庁舎建替え

**問** 具体的な検討を進めるには、「エリア」だけでなく「場所」を示す必要があるのではないか。

**答** 基本構想を策定する中で検討を進め、来年3月以降に決定、公表を行います。

**問** 交通渋滞の解消について、整備も含めどのような対策があるのか。

**答** 現時点では、具体的な場所や建物規模等は決まっておらず、必要な対策を検討していきます。

**問** 現庁舎の跡地の活用について本市の考えは。

**答** 利活用策についても検討します。



9 はまゆう  
松山 清子



## 日本農業遺産の今後

**問** 九州地方で初めて認定された日本農業遺産、どのような評価を受け、どのように進めていくのか。

**答** 農業にまつわる伝統文化、地域のコミュニティ、絆づくりに寄与し、生産者、企業、ボランティア団体などが地域農業の理解促進活動に参画している点が評価されました。5か年にわたる保全計画を策定し「干し野菜」「大根やぐら」の技術と価値を国内外に発信し、地域農業の振興と地域の活性化、地場農産品のブランド化に繋がるよう推進協議会の活動を支援していきます。

## ふるさと納税

**問** 昨年度のふるさと納税は紙面掲載によると、県内で14位とあった。事業所管が移り積極的に取り組んでいるとのことだが、寄附拡大に向けた現況内容を伺いたい。

**答** 現在は寄附件数、寄附額とも確実に伸び、事業所への個別訪問、勉強会の開催により返礼品は500品と増加しました。その魅力が認知されるよう見直しを進め、前向きな姿勢と柔軟な発想のもと、稼ぐという視点で積極的に取り組んでいきます。



6 公明党  
上田 武広



## 無電柱化

**問** 近年、台風の大規模に伴い倒木や飛来物等を踏まえて、本市の無電柱化を図ることにより、大きな防災対策になると感じるが、今後、本市の無電柱化をどの様に考えているのか。

**答** 無電柱化については、地震直後の人員や物資などの輸送に、重要となる「緊急輸送道路」の無電柱化事業を推進していきます。

## 脱炭素社会

**問** 本市は「ゼロカーボンシティ」宣言の表明について、どのような情報と準備を進めているのか。

**答** ゼロカーボンシティ宣言に向けた準備として、他の自治体の宣言方法や、取組事例等の情報を収集します。宮崎市としての宣言に向け、準備を進めていきます。

## フードドライブ

**問** 自宅にある食品で使い切れない未使用の食品を持ち寄り、それをまとめて福祉施設などに寄贈する活動「フードドライブ」を、今年も開催される予定はないのか。

**答** 市役所本庁舎内にて7月に開催する予定です。(7月5日〜7月9日予定)



10 政友会  
松山 泰之



## 高齢化社会と子ども対策

**問** 高齢化を見据え、地域センターでも福祉事務が取り扱えないか。

**答** 本庁舎への来訪が増加し混雑しているため、新庁舎建設の基本構想の中で利便性の向上からも総合支所、地域センターのあり方を検討します。

**問** 子どもの遊び場確保と、子ども食堂や宅食への食料支援策を進めるべき。

**答** 公園では草刈と砂の補充や排水処理を行い適切に管理します。子ども食堂や宅食には農家や企業、一般の方々が繋がっているよう仲介支援など新たな事業の構築も検討します。

## 平和教育 農業の振興

**問** 赤江の戦争遺跡の振興を図るとともに歴史資料館を建設しないのか。

**答** 子どもや市民には貴重な体験の場であり、慎重な検討が必要です。

**問** 輸出も見込める宮崎牛の知名度・販路拡大にどう取り組むのか。

**答** 質の高い「宮崎牛」の生産を図り、国や市の事業で頭数の増加とPR活動に努めます。

## 大規模災害に備えた自衛官募集の取組

**問** 自衛官募集の取り扱いをもっと積極的にできないか。

**答** 法定受託事務であり、これまでに加え常設看板の設置を検討します。



7 前新会  
富永 千香



## 子ども達の遊び場

**問** 禁止事項の多い子ども達の遊び場の現状を踏まえ、もっと校庭開放をすすめ、子ども達が自由にやりたい遊びを叶えられる常設のプレイパークを検討できないか。

**答** 現状維持で新たな事業に取り組むことは難しいです。

## 小中学校の校則

**問** 合理的な理由のない校則は見直し、今後は子ども達にも考える機会を設け、毎年の見直しに意見を取り入れることはできないか。

**答** 見直しを進める中で、子ども達に考える機会を設けることは教育的観点から必要であると考えため機会を増やしていきたいです。

## 子ども食堂ネットワーク応援事業

**問** 子育て支援課の事業としてコロナ禍、稼働していない子ども食堂を今後、子どもの貧困対策や子ども達を必要支援に繋げる本来の役割を果たせるように運用していくには見直しが必要ではないか。

**答** アウトリーチ型の支援に切り替え現在活動をされている団体の意見も伺いながら、新たな事業の構築について検討していきたいです。



11 令政会  
中村 鉄兵



## 南海トラフ地震対策

**問** 洪水ハザードマップを活用した防災教育を行う予定はあるのか。

**答** 洪水ハザードマップの情報を活用して、児童生徒の安全意識をさらに高めるための取組を進めていきたいと考えています。

## コロナ禍におけるニシタチの現状と今後

**問** 来以降の春のニシタチランタン設置の支援策としてランタンの設置撤去費用を予算化できないか。

**答** 本市が目指すニシタチブランドの確立にも資すると考えられることから、今後、ニシタチまちづくり協同組合と協議していきたくと考えています。

## 本庁舎の設備環境及び業務体制

**問** 宮崎市職員によるスーパーコンピュータの配置をお願いできないか。

**答** 現状の体制で市民の皆様が安心してお越しいただけるような市役所を目指しています。

**問** 案内職員の制服については、今後検討します。



8 志誠会  
日高 透



## 地域のお宝発掘・発展・発信事業

**問** 令和2年度で終了した事業の成果をどのように評価するのか。

**答** 多様な主体のかかわりも生まれ、地域の関心も高まり、主体に経営感覚も生まれ、他団体との連携認識も向上しました。今後、主体組織の支援をしていきます。

## 地域協議会

**問** 地域協議会すべてに分科会をおき、より深い課題審議をできるのか。

**答** 8地域協議会13専門委員会を設置しています。必要な専門委員会は設置できます。

**問** 国県に関する要望陳情も意見書として提出できるのか。

**答** 市長に対してできます。直接、国県に対してはできません。

## 行政のデジタル化

**問** テレワークの実証実験をしないのか。

**答** 今年度行い、課題を整理します。

**問** 市全体のデジタル化推進の「最高情報総括責任者」を置かないのか。

**答** 今後、国の手順書を踏まえ、その設置も含めて全庁的な推進体制の整備を検討します。



12 政友会  
下村 博史



## デジタル社会の実現

**問** 自治体DXに対する本市の考え方は。

**答** これまでに22事業約10億円の事業に着手、引き続きAIやRPA等のデジタル技術活用で業務効率化を図りながらデジタル化の推進に全庁挙げて取り組めます。

**問** マイナンバーカードの普及状況は。

**答** 令和3年5月末現在の交付枚数は、172,606枚で交付率42.9%、県庁所在地、中核市で1位。今年度は市役所になかなか来ることができない市民に対し、市職員が事業所等に直接出向く出張申請を積極的に行っていきます。

**問** GIGAスクール構想のAI等の活用で子ども達の学びがどのように変わるのか。

**答** タブレット端末にAI型教材を導入しており、児童生徒一人一人に個別最適な学びの保障をすることができそうです。

## 働き方改革

**問** 市職員のワークライフバランスは。

**答** 健康保持や仕事に対する意欲、事務能力の向上の効果が期待され、男性職員の育児休業においても令和6年度までに取得率30%以上を目指していきます。

**問** 学校現場での働き方改革は。

**答** コロナ感染拡大により学校や地域行事等の延期や中止、感染防止対策等で業務負担が増しましたが、「コミュニケーション」をより推進し、地域と学校の連携強化で教師の負担軽減にも繋がります。



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。  
一般質問の映像を公開していますので、詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。



13 前新会  
前本尚登



## 行財政改革

**問** 行財政改革において、行財政改革大綱では、4つの視点、共通視点を設定し、遂行している。コロナ感染症などの影響などで、この視点に影響する議論はなかったのか。

**答** 大綱の進行管理及び評価の継続性から、視点については、策定当初から引き継ぐこととしました。

**問** 社会情勢により、改訂視点の見直しは必要で、職員の意識改革等を高める指針を作成する考えはないのか。

**答** 職員の改革マインドの醸成は、次期大綱作成に向けて、反映させていきたいです。

## 生涯学習推進計画

**問** 公民館のあり方を計画の中に示し、多くの方が、公民館を利用していくコミュニケーション施設を考えているのか。

**答** 公民館のあり方は、まちづくりの活性化に繋げ、コミュニケーション施設を念頭に進めています。

**問** 生目の複合施設をどのような位置づけにする考えか。

**答** 人材育成、団体活動等に寄与し、生涯学習、人材交流、地域活動拠点にしていきたいです。



17 はまゆう  
齊藤義勝



## 観光政策

**問** 現在どれくらいの観光客が訪れ今後の誘客をどう考えているか。

**答** 令和2年の観光客は378万人となり、コロナの影響で39%の減となっております。宮崎カーフェリーの活用、プロスポーツキャンプ等効果的なPRに努めていきます。

## 企業誘致と雇用政策

**問** 企業誘致を進め、若者のために雇用の場を創出していくことが大事である。近年の企業誘致の状況はどうなっているか。

**答** 過去5年間の企業誘致は104件、3,300人の雇用が創出されております。

## 宮崎市久峰総合公園

**問** 隣接するトイレは、設置から30年が経過。公園利用者は大変不便に感じている。いつ建て替えるのか。

**答** 昨年度地質調査を行い、実施設計業務を進め、実施設計の成果をもとに、早期に整備も進めていきます。

## 広瀬北小学校の避難経路

**問** 避難階段工事計画はどのようなになっているのか。

**答** 本年7月に工事着手し10月の完成予定、道路幅は今後協議します。



14 公明党  
谷口真理子



## 不登校問題

**問** 不登校対策で一人一台端末はどのように活用するのか。

**答** 学級に入れない児童生徒が自宅や別室等でICT教材に取り組んだり、教室の授業をオンラインで受けることができるようになりまます。不登校対策の全体構想を作成し、効果的な運用方法について検討します。

## 発達障がい者支援

**問** 改正発達障がい者支援法で市の役割とされている点について、本市の課題をどう考えるか。

**答** 診断後直ぐに相談が開始できるための仕組みづくりが大切であり、それらに対応できる専門的な知識やスキルを有する人材の継続的な確保や育成の他、教育機関との緊密な連携が欠かせず、それは今後益々充実させたいと考えています。

## 自然休養村センター

**問** 当施設は低料金で温泉の質が良く、多くの常連客が市内全域から通っている。老朽化も課題であるが今後の施設の方向性をどう考えるか。

**答** 市民の健康増進や地域振興を図る重要な施設と認識しており、民間事業者、管理者等からの意見・提案等を踏まえ、今後十分に検討します。



18 前新会  
山口俊樹



## 東京オリンピック・パラリンピック

**問** 事前合宿の受入れに関して会見等を行い、市民に情報公開と理解を求める予定はあるのか。

**答** 会見等については、今のところ予定はしていません。

## 新型コロナウイルスワクチン接種

**問** 現状、人員負担の大きい集団接種会場の運営について、外部委託を行う考えはあるのか。

**答** 7月以降はメイン会場である市総合体育館において、これまで職員が行っていた業務の一部を人材派遣業者に委託する準備を進めているところです。

## 包括外部監査への対応

**問** 約1,000万円がかかっている監査報告書(平成30年度分)の措置報告がなされていないが、市長の責任者としての受け止めを伺いたい。

**答** 当該包括外部監査報告書における措置集約作業を行っていなかったことの報告を受けたのは、一昨日です。措置状況についてこれまで集約を行っておらず、監査委員に通知がなされていないことを重く受け止めております。早急に集約し、監査委員に報告するよう、指示したところです。



15 公明党  
太場祥子



## 子宮頸がん予防

**問** 子宮頸がんワクチンの周知と接種状況はどうか。

**答** 令和2年高校1年生相当の女子1,896名に対し「お知らせハガキ」を送付しました。595名が接種し、令和元年と比べて379名増加しています。

## 今後の周知方法はどうか。

**問** 6月10日に高校1年生相当の女子1,807名に対し、ハガキ送付を行いました。本年度2月頃に小学6年生の女子に対し「お知らせチラシ」を作成・送付予定です。

## 乳がん予防

**問** 乳がん検診の実施状況はどうか。

**答** 令和元年度が15,015人、要精密検査は395人で、がんが見つかった方は48人です。令和2年度の受診者数は、14,235人、うち要精密検査は280人、令和3年5月末までにがんが発見された方は26名です。

**問** 浴室に貼れる乳がんセルフチェックシートを配布できないか。

**答** 入浴時にポスターを確認しながらセルフチェックが行える有効な手法のひとつであるため検討します。



16 同志会  
今田裕信



## コロナ禍の対応

**問** 国文祭・芸文祭における、今後のコロナ感染症対策はどうなっているのか。

**答** 感染対策はそれぞれの業種施設ごとのガイドラインを遵守し、安心安全な大会を目指していきます。

## 避難所開設

**問** 指定避難所の占用駐車場の確保は、どのようになっているのか。

**答** 駐車場が不足する場合、対策本部が連携し、敷地内の新たなスペースの確保や、近隣施設の駐車場を開放するなど、対応を取っています。

## 公共施設利活用

**問** 利用中止となっている、石崎の杜鯨館横の屋外プールの利活用はどうなっているのか。

**答** このプールを利用するには、多額の費用を必要とすることから、今後は施設のあり方について検討していきます。

## 宮崎交通路線バス持続支援

**問** 路線バス持続の支援は、どのように考えているのか。

**答** 県及び各関係市町村と連携し、路線維持支援について検討する必要がありますと考えます。

## 議場座席と一般質問の手順

令和3年度の議員の議席は以下のとおりです。一般質問の通常の流れとしては、議員は議長から名前を呼ばれたら、まず演壇に向かい、①挨拶をして一般質問の1回目を行います。その後、②議員発言用演壇に移り、2回目以降を行います。一般質問は一問一答方式で行い、時間は答弁を含めてひとり1時間です。



# 提出議案の 議決結果一覧



6月定例会では令和3年度宮崎市一般会計補正予算をはじめ20議案が可決、2議案が承認、1議案が同意され、2議案が否決となりました。

| 種類     | 番号                     | 件名   | 概要   | 結果    |
|--------|------------------------|--|--|-------|
| 提出議案   | 2                      | 宮崎市議会会議規則の一部を改正する規則案                       | 欠席事由の明文化及び産前・産後期間の規定の整備を行うことにより、多様な人材の議会参画を推進する環境整備を行う等                            | 原案可決  |
| 議員提出議案 | 2                      | 地方財政の充実・強化に関する意見書案                         | コロナ禍による新たな行政需要などを把握し、地方財政の確立を目指すよう国に要望する   | 原案可決※ |
|        | 3                      | 少人数学級・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書案       | 地方教育行政の実情を認識し、自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう国に要望する                                       | 否決※   |
|        | 4                      | 沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める意見書案 | 遺骨等が混入した土砂を埋立てに使用しないこと、及び政府が主体となって遺骨収集を実施することを国に要望する                               | 否決※   |
| 市長提出議案 | 117                    | 「令和3年度宮崎市一般会計補正予算(第3号)」の専決処分について           | 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業の予算補正について   | 承認    |
|        | 118                    | 「令和3年度宮崎市一般会計補正予算(第4号)」の専決処分について           | 「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金支給事業」について  | 承認    |
|        | 119                    | 令和3年度宮崎市一般会計補正予算(第5号)案                     | 新型コロナウイルス対策費などを盛り込んだ一般会計補正予算案  | 原案可決  |
|        | 120                    | 綾川地区水利施設管理強化事業の事務の委託に関する規約の協議について          | 国富町に綾川地区水利施設管理強化事業の事務を委託するための規約を定めることについて  | 原案可決  |
|        | 121                    | 工事請負契約の締結について                              | エコクリーンプラザみやざき基幹的設備等改良工事について  | 原案可決  |
|        | 122                    | 工事請負契約の締結について                              | 内之八重処理場解体撤去工事について  | 原案可決  |
|        | 123                    | 工事請負契約の締結について                              | 宮崎市立住吉中学校屋内運動場大規模改造工事のうち建築主体工事について   | 原案可決  |
|        | 124                    | 財産の無償譲渡について                                | 片瀬・下山区学習等供用施設  | 原案可決  |
|        | 125                    | 財産の無償譲渡について                                | 小牧台地区学習等供用施設   | 原案可決  |
|        | 126                    | 財産の無償譲渡について                                | 黒田地区学習等供用施設  | 原案可決  |
|        | 127                    | 財産の無償譲渡について                                | 田ノ上地区学習等供用施設   | 原案可決  |
|        | 128                    | 財産の無償譲渡について                                | 田島地区学習等供用施設  | 原案可決  |
|        | 129                    | 財産の取得について                                  | 高規格救急自動車1台(北消防東分署)   | 原案可決  |
|        | 130                    | 訴えの提起について                                  | 所有権移転登記手続を求める訴えを提起するもの   | 原案可決  |
|        | 131                    | 宮崎市議会議員及び宮崎市長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正について | 選挙運動用ポスターの作成に係る公費負担について、新たに単価の限度額の算定区分を設けるため                                       | 原案可決  |
|        | 132                    | 宮崎市学習等供用施設条例の一部改正について                      | 片瀬・下山区学習等供用施設等の用途廃止を行うため   | 原案可決  |
|        | 133                    | 宮崎市税条例等の一部改正について                           | 地方税法等の改正に伴い、所要の改正を行うため   | 原案可決  |
|        | 134                    | 宮崎市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について                  | 行政不服審査法施行令の改正の趣旨を踏まえ、審査の申出における押印を不要とする等のため   | 原案可決  |
|        | 135                    | 宮崎市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について       | 宮崎広域都市計画生目地区地区計画の決定に伴い、同地区計画の区域内における建築物の制限を定めるため                                   | 原案可決  |
| 136    | 令和3年度宮崎市一般会計補正予算(第6号)案 | 新型コロナウイルス対策費などを盛り込んだ一般会計補正予算案              | 原案可決   |       |
| 137    | 宮崎市農業委員会委員の任命について      | 宮崎市農業委員会委員の桑畑節夫氏の後任の委員に金丸忠弘氏を任命するもの        | 同意   |       |
| 報告     | 16                     | 令和2年度宮崎市継続費繰越計算書                           | 地方自治法施行令第145条第1項の規定による継続費の繰越しについて、同項の規定により議会に報告するもの                                | 終了    |
|        | 17                     | 令和2年度宮崎市繰越明許費繰越計算書                         | 地方自治法施行令第146条第2項の規定による繰越明許費の繰越しについて、同項の規定により議会に報告するもの                              | 終了    |
|        | 18                     | 令和2年度宮崎市水道事業会計継続費繰越計算書                     | 地方公営企業法施行令第18条の2第1項の規定による継続費の繰越しについて、同項の規定により議会に報告するもの                             | 終了    |
|        | 19                     | 令和2年度宮崎市公共下水道事業会計継続費繰越計算書                  | 地方公営企業法施行令第18条の2第1項の規定による継続費の繰越しについて、同項の規定により議会に報告するもの                             | 終了    |
|        | 20                     | 令和2年度宮崎市水道事業会計予算繰越計算書                      | 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越し並びに同条第2項ただし書の規定による営業費用の事故繰越しについて、同条第3項の規定により議会に報告するもの | 終了    |
|        | 21                     | 令和2年度宮崎市公共下水道事業会計予算繰越計算書                   | 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越し並びに同条第2項ただし書の規定による営業費用の事故繰越しについて、同条第3項の規定により議会に報告するもの | 終了    |
|        | 22                     | 令和2年度宮崎市農業集落排水事業会計予算繰越計算書                  | 地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越しについて、同条第3項の規定により議会に報告するもの                             | 終了    |
|        | 23                     | 宮崎市土地開発公社の経営状況について                         | 宮崎市土地開発公社の経営状況について、地方自治法第243条の3第2項の規定により報告するもの                                     | 終了    |
|        | 24                     | 専決処分の報告について                                | 宮崎市佐土原町下田島字都甲路5038番の土地について   | 終了    |
| 25     | 専決処分の報告について            | 宮崎市清武町木原字尾ノ下128番の土地について                    | 終了   |       |

## 議案の会派別賛否一覧

「○」は賛成、「●」は反対

上記結果に※印がつけられたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。

※鈴木一成議長(前新会)は、表決に加わりません。

| 議案番号 | 会派(人数) |        |        |        |          |        |        |         |        |        |          |
|------|--------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|---------|--------|--------|----------|
|      | 前新会(7) | 公明党(6) | 同志会(4) | 政友会(4) | 市政同志会(3) | 志誠会(3) | 社民党(3) | はまゆう(3) | 民友会(3) | 令政会(3) | 日本共産党(1) |
| 第2号  | ○      | ○      | ●      | ○      | ●        | ○      | ○      | ●       | ○      | ●      | 欠        |
| 第3号  | ●      | ●      | ●      | ●      | ●        | ○      | ○      | ●       | ○      | ●      | 欠        |
| 第4号  | ●      | ○      | ●      | ●      | ●        | ○      | ○      | ●       | ○      | ●      | 欠        |

## 建設企業委員会



議案第119号 令和3年度宮崎市一般会計補正予算(第5号)案及び議案第135号 宮崎市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正についての2件の議案について審査を行いました。採決の結果、いずれも別段異議なく、全員一致で可決しました。



※写真は新町橋(清武町)

## 市民経済委員会



11件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

### 宮崎青年会議所70周年記念イベント支援事業

若者にとって中心市街地がさらに魅力あるものとなるよう、様々な関係団体と連携しながら、事業に取り組まれるよう意見を述べました。

### 東京オリンピック・パラリンピック等宮崎合宿受入事業及び東京オリンピック・パラリンピック事前合宿感染症対策事業

受入れ自治体として、各国の受入れ状況や新型コロナウイルス感染症への感染防止対策について、市民に対し積極的な情報発信を行うことに努められるよう意見を述べました。



## 総務財政委員会



11件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

### 消防団員入団促進プロモーション事業

消防団員は地域防災の要であるため、広くプロモーションを行い、消防団のさらなるイメージアップを図ること、新規団員の確保に努めるよう意見を述べました。



### 住吉中学校屋内運動場大規模改造工事

屋内運動場は災害時に避難所としての役割を担うため、今後の大規模改修、改築の際には避難所としての機能も設計に反映できるように配慮するよう意見を述べました。

## 文教民生委員会



4件の議案について審査を行い、全て全員一致で承認及び可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

### 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(その他低所得世帯分)

申請が必要な世帯が申請しやすい事業体制を構築し、申請漏れが生じないよう適切な案内を実施するよう意見を述べました。

### 学校給食地場産物使用促進事業

給食に地場産物を使用するために備品を更新することですが、備品は長年活用されており、故障すると、子ども達に多大な影響を与えるため、点検を十分に実施し、安心して給食を提供できるよう年次的な更新に努めるよう意見を述べました。



# 常任委員会の活動報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。各委員会の6月議会の活動をまとめました。



# 市議会からのお知らせ



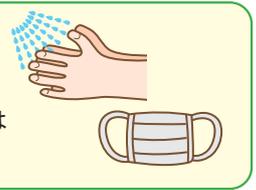
## 議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や常任委員会、特別委員会はどなたでも自由に傍聴できます。  
しかし、現在は、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、しばらくの間、本会議及び委員会の傍聴につきましては、できる限りご遠慮いただきますようお願いいたします。  
本会議につきましては、宮崎ケーブルテレビやインターネットでもご覧になれますのでご活用ください。  
なお、傍聴する場合は下記のことをお願いいたします。



**新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力のお願い**

- 手指消毒、マスク着用にご協力をお願いいたします。
- 体調の優れない方は、傍聴をご遠慮ください。
- 傍聴席入口にて検温を行います。37.5度以上の発熱のある方は入場(入室)をご遠慮いただきます。ご了承ください。



## 市議会ホームページも、ぜひご活用ください!

<https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/parliament/>

市議会ホームページでは、議会の最新ニュースや会議録をはじめ、議会に関するさまざまな情報を発信しています。インターネットならではの便利な機能もご用意していますので、「みやざき市議会だより」と併せてご活用ください。



**市議会ホームページなら…**

**会議録の検索、閲覧が可能**  
平成元年以降の会議録が登録されており、「発言者」や「会議録の種類」、「日付」などで文書を絞り込むことができます。

**ホームページで本会議を中継!**  
市議会ホームページで定例会や臨時会の本会議を中継しています。過去の議会の録画映像もご覧いただけます。

**Facebookでも情報を発信**

公式Facebookでは、一般質問の要旨や常任委員会・特別委員会の活動などをメインに情報を発信しています。



## 編集後記

みやざき市議会だよりは、これまでホームページにおいて電子媒体による広報を行ってまいりましたが、アクセスしにくい限り市民の皆様目に触れる機会がなく、1人でも多くの市民の皆様へ、市議会の活動の周知や市民の皆様への丁寧な報告及び説明を行うことを目的に、今回、28年ぶりに紙媒体での議会だより発行に至りました。

市民のみならず読みやすく、手にとってもらえるようなものになるよう、今後とも研究したいと思います。  
より市民に開かれ、分かりやすい市議会を目指して参りますので、今後とも「みやざき市議会だより」のご愛読をよろしくお願いいたします。

広報広聴委員会 編集委員  
上田 武広  
久保田早紀  
黒川 正信  
黒木恒一郎  
日高 透